

事業の内容と展開

新しい保育指針が出され、保育園に期待されることが増々多くなっている。

子どもとの関わり、保護者との関わりで戸惑い、悩んでいる職員も増えてきている。

2008年度は5名の新人職員を加え、増々職員集団が若返ってくる。そのため法人での研修に加え、園内研修を充実させ職員のOJT、フォローをしっかりと考えていく必要性を感じる。また職員集団の悩み、疑問を受けながら学びあい支えあいながら子どもの育ちに関わっていきたいと考えている。そして子ども達が保育園や家で、大人や友だちに自分の気持ちをいっぱい出し自信を持って過ごせるように、もっと子どもの気持ちを把握し子どもの発達に伴った環境を整え、遊びや課題の提供をしていきたい。それとともに子育てと仕事の事で悩んでいる保護者も増えてきているので保護者と一緒に考えていける職員集団でありたいと思っています。

- ・今、保護者が忙しく子どもの病気に付き合い休めない状況が起こっていて、健康な子ども具合の悪い子も一緒という状況なので、自園型病後児保育に向けての準備を考えていきたい。
- ・昨年11月に開始した一時保育も増々利用者が増えてきているので利用しやすい施設として充実していきたい。
- ・国、東京都、市、保育の世界の動きを職員、保護者にタイムリーに伝え、これから変化していく保育園の状況への理解を得ていきたい。また、地域から期待される保育園の役割を考えていきたい。

2008（平成20）年度当初予算積算資料 支出予定確認書

環境整備・修繕等

- 子どもの安全を考慮した防犯用門扉の設置と自転車置き場、ワゴン置き場の整理。

I 施設運営

(1)実施事業

ア. 特別保育事業

- ・ 零歳児保育特別対策実施（零歳児取り扱い人員：18名）

- ・ 産休明け保育実施
- ・ 延長保育実施（7時30分まで）（1時間延長、30分は自主事業）
- ・ 延長保育事業（零歳児受け入れ）
- ・ 障害児保育事業実施(3名)
- ・ アレルギー児に対する除去食及び代替食実施
- ・ 一時保育事業
- ・ 自園型年末保育

イ. 地域子育て支援推進事業

- ・ 育児講座
- ・ 退所児童との交流
- ・ 小中高生の育児体験受け入れ
- ・ 育児相談
- ・ 保育所体験
- ・ 園庭開放
- ・ プール開放
- ・ 子育てサークル支援
- ・ 子育て情報誌の発行
- ・ 育児困難家庭への支援
- ・ 外国人児童受け入れ

(2) 児童の処遇

ア.クラス編成

クラス名	年 齢	園児数	障害児数	保育士	
つぼみ	0 歳	18		6 (2)	
たんぽぽ	1 歳	20		4(1)	
ちゅうりっぷ	2 歳	24		4 (1)	
はな	3 歳	26	2	3	
ほし	4 歳	26	1	2	
つき	5 歳	26		2	
合計		140 名		21	
つくし		定員 8名		2 (1)	

イ.月別保育予定日数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計
25	24	25	26	26	24	

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	296 日
26	23	26	23	23	25	

ウ. 健康管理

健康診断

乳児 毎 月
 幼児 年 2 回 (5 月、11 月)
 歯科検診 年 2 回 (5 月、11 月)
 蟯虫卵検査 年 1 回 (6 月)

エ. 保 育

各組の保育目標

つき組(5 歳児)の年間目標

- ・様々な活動に取り組み、仲間に認められることによって自信を得、自己発揮する。
- ・様々な遊具や用具を使い、複雑な運動や集団遊びを通して身体を動かす事を楽しむ。
- ・健康、安全に必要な基本的な習慣や自主、自律の態度を身につけ、理解して行動する。
- ・様々な事物や事象と自分達の生活との関係に気づき、それらを生活や遊びに取り入れ、生活の経験を広げる。
- ・異年齢や様々な人と関わる中で、それぞれの違いを認め合っていけるようにする。
- ・人の話をよく聞き、自分で考え、自分の意見を相手あるいは集団の中に伝えられるようになる。
- ・自分の持つ好奇心や知的探究心を働かせる事により、考える力が育ち、表現力が豊かになり、感じたことや思ったこと、想像した事などを自由に工夫して表現する。

星組(4 歳児)の年間目標

- ・一人ひとりの子どもの要求を十分に満たし、情緒の安定を図る。
- ・友達と遊ぶ事の喜びや楽しさを感じ、集団で活動する事を楽しむ。
- ・意欲的にいろいろな事に挑戦し、体を動かして遊ぶ事を楽しむ。
- ・健康、安全などの生活がわかり基本的な習慣を次第に身につける。
- ・人の話を聞いたり、自分の経験した事や思っていることを話したりして、言葉で伝える楽しさを味わう。
- ・自然や身近な事柄に触れ、驚いたり、感動したりして興味や関心が深まる中で、その事を表現しようとする。

花組(3 歳児)の年間目標

- ・生活が自立してくる事で自信を持ち、自分のやりたい事が表現できるようになる。
- ・外遊びを十分にするなど遊びの中で体を動かす楽しさを味わう。

- ・食事・排泄・睡眠・衣服の着脱などの生活に必要な基本的な習慣が身につくようにする。
- ・自分の思ったことや感じたことを言葉に表し、一緒に遊ぶ喜びを知る。
- ・様々なものを見たり触れたりして、面白さ、美しさなどに気づき感性を豊かにする。

ちゅうりっぷ組(2歳児)の年間目標

- ・たくさんの自己主張や思いの表れを大人に受け入れてもらう事で、安心して気持ちを出せるとともに、自分の気持ちを切り替えられるようになる。
- ・身体を動かす事が楽しくなり、いっぱい遊ぶ。
- ・簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。
- ・保育士を仲立ちとして生活や遊びの中で、ごっこ遊びや言葉のやり取りを楽しむ。
- ・大人やまわりのことに興味を持ち、みため、つもり遊びを通してイメージを豊かに広げていく。

たんぽぽ組(1歳児)の年間目標

- ・一人ひとりの子どもの生理的欲求や甘えなどの依存的欲求を満たし、生命の保持と、情緒の安定を図る。
- ・保育士に見守られながら、様々な生活、遊びを通して、探索活動を十分に行い身体を動かす事を楽しむ。
- ・安心できる保育士との関係の下で、食事、排泄などを自分でしようとする気持ちが芽生える。
- ・安心できる大人に見守られる中で、他の子どもにも関心を持ち、関わろうとする。
- ・身のまわりの様々なものを見たり、いじったり、身のまわりの自然や支障に対する好奇心や関心を持つ。

つぼみ組(0歳児)の年間目標

- ・一人ひとりの子どもの甘えなどの依存欲求を満たし、情緒の安定を図る。
- ・安全で活動しやすい環境を整え、姿勢を変えたり、移動したりして、いろいろな身体活動を十分に行う。
- ・保健的で安全な環境をつくり、常に身体の状態を細かく観察し、疾病や異常の発見に努め快適な生活が出来るようにする。
- ・一人ひとりの子どもの生活リズムを重視して、食欲、睡眠、排泄などの生理的要求を満たし、生命の保持と生活の安定を図り、甘えなどの依存的欲求を満たし、情緒の安定を図る。
- ・個人差に応じて離乳を進め、いろいろな食品に慣れさせ幼児食への移行を図る。
- ・優しく語りかけたり、発生や喃語に応答したりして、発語の意欲を育てる。

- ・聞く、見る、触るなどの経験を通して、感覚や手指の機能を促す。
- ・安心できる人的物的環境の下で絵本や玩具、身近な生活用具などをみたり、触ったりする機会を通して、身のまわりのものに対する興味や好奇心の芽生えを促す。

主な行事予定（行事費用）

- 4月 入園式(1万円)・保護者会総会
- 5月 保護者懇談会
- 6月 保育参観・プール開き(3万円)・歯科検診(3万円)
- 7月 お泊り保育(5万円)・父親懇談会(1万円)・ケアーの必要な子の育ちを考える会(2万円)・地域おたのしみ会(6万円)
- 8月 救命救急法講習
- 9月 防災訓練(賀川学園と合同)・Welcomeday(3万円)
- 10月 運動会(15万円)・遠足(10万円)・中間反省
- 11月 秋祭り(10万円)・感謝祭(2万円)
- 12月 クリスマス会(15万円)・OB&地域クリスマス会(5万円)
- 1月 餅つき会(3万円)
- 2月 保育参観・保護者懇談会・年間総括
- 3月 卒園式(10万円)・進級を祝う会(10万円)・卒園遠足(2万円)

オ. 栄養管理

- 集団給食施設栄養報告 年 4回
- 栄養素の質、量のバランスを考え献立表を作成
- 季節の素材・安心できる素材を積極的に取り入れ、嗜好に富んだ献立を作成
- 給食供給者としての諸管理

カ. 安全管理

- 非常災害時の避難訓練（毎月1回）内1回は賀川と合同総合訓練
- 引き渡し訓練の実施(年1回)

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

園長	1名
主任保育士	1名
保育士	20名
調理員	3名（栄養士含む）

看 護 師	1 名
嘱 託 医	1 名
パート職員(朝夕、フリー、障害児担当など)	31 名

イ.健康管理

健康診断 年 1 回 (7月～9月)
細菌検査 年 1 回
調理、0 歳児担当者のみ毎月 1 回

ウ. 職員会議

定例会 毎月 2 回
行事前打ち合わせ会 (随時)
期別反省会 (年 4 回)
乳児・幼児別打ち合わせ会
クラス別打ち合わせ会
学習会

エ. 研修計画

- 法人内研修 (10 万円)
- 園内研修 (キリスト教、食事、巡回指導など (40 万円))
- 外部の研修 施設見学
- 私立保育園連盟 (10 万円)
- キ保育所同盟研 (5 万円)
- 東社協 (5 万円)
- その他 (20 万円)

オ. 退職・福利厚生

社会福祉・医療機構 退職共済制度加入
東京都社会福祉協議会 従事者共済会加入
財団法人雲柱社 福利厚生センター加入

2. 施設管理

(1) 事務関係

ア. 会計事務、管理事務

- ・小口現金出納事務、実費徴収事務

- ・ 労務管理(出勤管理、有給休暇管理 等)

イ. 児童処遇事務（保育、給食、健康管理）

- ・ 保育指導計画の作成
- ・ 給食献立表の作成
- ・ 健康診断記録表等の作成

(2) 設備関係

ア. 固定遊具の設備点検（点検費用）

- ・ 電気、ガス関係点検整備

イ. 老朽設備の点検、老朽箇所の更新（点検、更新費用）

- ・ 玄関扉自転車置き場、裏門 250 万

(3) 備品関係

ア. 備品購入予定（購入予定費用）

- ・ 保育室環境整備

イ. 保育用品購入予定（購入予定費用）

ウ. 給食用品購入予定（購入予定費用）

エ. 固定資産物品購入予定（購入予定費用）

(4) 災害対策

ア. 避難訓練 毎月 1 回

イ. 防災設備の点検委託

年 2 回(内、届出 1 回)

ウ. 非常食糧の備蓄

- $(\text{全園児数} + \text{全職員数}) \times 3 \text{ 食} \times (3 \text{ 日分})$

3 地域社会との連携

- ・ 近隣にある子育て支援センター・保健センター・保健所・児童相談所・子育て支援課とつながる事によって、気にかかる虐待の可能性のある家庭、子育てに

悩んでいる家庭の支援をしていく。

- 一時保育の利用者等を通して感じた地域のニーズに添った支援をしていく。